

児童数の見込み（0～11歳）（案）

区 分	当 初 計 画 (A)		見 直 し 後 (B)		差 引 (B-A)	
	30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度
0 歳	302人	295人	280人	272人	△ 22人	△ 23人
1 歳	320人	311人	289人	280人	△ 31人	△ 31人
2 歳	334人	324人	298人	289人	△ 36人	△ 35人
3 歳	352人	338人	335人	298人	△ 17人	△ 40人
4 歳	361人	355人	347人	335人	△ 14人	△ 20人
5 歳	395人	360人	358人	347人	△ 37人	△ 13人
6 歳	375人	392人	370人	358人	△ 5人	△ 34人
7 歳	413人	376人	370人	370人	△ 43人	△ 6人
8 歳	384人	411人	417人	417人	33人	6人
9 歳	425人	386人	376人	376人	△ 49人	△ 10人
10 歳	418人	427人	423人	423人	5人	△ 4人
11 歳	392人	417人	421人	421人	29人	4人
計	4,471人	4,392人	4,284人	4,186人	△ 187人	△ 206人

【児童数（見直し後）の算出方法】

平成29年3月末現在の「赤穂市年齢別人口統計表」より0～9歳の児童が平成30年度で2～11歳になるため、そのままスライドして算出した。

また、30年度の0歳と1歳及び31年度の0歳については、過去5年間に係る0歳児の増減率の平均0.97を算出し、前年の0歳児数に乗ずることにより算出した。